

恵みの福音

THE GOSPEL OF GRACE

2021 4

発行2021年4月1日 毎月1回
 月刊 通巻第635号
 〒350-0434 埼玉県入間郡毛呂山町大字市場1132の1
 TEL 049-294-6012 FAX 049-295-2779
 宗教学法人東洋ローア・キリスト伝道教会



ベエル・シェバ

Photo by Rock Pine

膝をかがめて神に祈る

エペソ三・14〜21

主イエスによって救われた者たちは「神の家族」(エペソ二・19)とされていますが、パウロは獄中で、天と地にあるすべての「家族」という呼び名の元である偉大な御父に、服従の姿勢でもある「膝をかがめて」祈ります(ローマ十四・11)。

第一の祈りは、聖霊が私たちの内なる人を強めてくださるよう(16節)。第二の祈りは、信仰によって私たちの心のうちに(17節)。第三の祈りは、にキリストを住まわせてくださるよう(17節)。第三の祈りは、「愛」の広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに超えたイエス様の愛を知るよう(18〜19節)。第四の祈りは、神の満ちあふれる豊かさ(19節)に、満たされるように、祈るのです。パウロは牢獄の中で祈りながら、神の豊かな恵みと驚くべきキリストの愛を覚え、讚美しながら礼拝をささげたのです。

主イエス様は、ゲツセマネの園(マルコ十四・32)で座って祈られました。パウロは牢獄の中で、熱心な執り成しの祈りを膝をかがめて祈りました。心の思いや熱心さは、祈りの姿勢にも表れてくるのがわかります。私たちは、右手と左手を合わせて目を閉じ、座って祈ります。また、立っている時は、手話の身振りで、祈っています。祈りの声をすべて聞かれる神は、私たちの手の身振りや祈りの姿勢を見ていてくださるのです。「手話」は、手による言葉です。手の身振りは、耳で聞く言葉ではなく、目で見て聞く言葉です。ですから、私たちの祈りを聞いておられるのです。イエス様は、手話を用いませんでしたが、全知全能の神ですから(ルカ一・37)、手話による私たちの祈りのすべてを聞いてくださるのです。聖霊は私たちの手話での祈りを偉大な御父にとりなしてくださるのです(ローマ八・27)。アーメン。

★イースターメッセージ★

秋田伝道所牧師

森 玲子

『イエスの復活と喜びの希望』

ルカの福音書 24章1〜9節

「週の初めの日の明け方早く、彼女たちは準備しておいた香料を持って墓に来た。見ると、石が墓からわきに転がされていた。そこで中に入ると、主イエスのからだは見当たらなかった。……「あなたがたは、どうして生きている方を死人の中に捜すのですか。ここにはおられません。よみがえられたのです。まだガリラヤにおられたころ、主がお話しになったことを思い出さなさい。人の子は必ず罪人たちの手に引き渡され、十字架につけられ、三日目によみがえると言われたでしょう。」彼女たちはイエスのことを思い出した。そして墓から戻って、十一人とほかの人たち全員に、これらのことをすべて報告した。」

(ルカ二四・1〜3、6〜9)

イースターおめでとうございませう。イースターは、喜びと希望をもたらす救い主イエス・キリストの復活を記念する日です。

世界には数多くの宗教があり、その中には1つの宗教で多くの神々を拝む「多神教」の信仰もあります。また日本の神道には「八百万の神」という考え方があります。

自分を神として拝ませたり、教祖として宗教を興した人物も多くいます。しかし、そのような人々は、すべて死んでしまいました。死んでからよみがえった者はいません。ただ、救い主イエス・キリストだけが復活し、人々に現れ、今も生きて働いておられるのです。

受難と復活の予告

イエスは弟子たちに対し、御自身の受難と復活を予告しておられました。1度目は、ペテロがイエスをキリストであると告白した後です。

「イエスは彼らに言われた。『あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。』ペテロが答えた。『神のキリストです。』」

するとイエスは弟子たちを戒め、このことをだれにも話さないように命じられた。そして、人の子は多くの苦しみを受け、長老たち、祭司長たち、律法学者たちに捨てられ、殺され、三日目によみがえらなければならぬ、と語られた。」

(ルカ九・20〜22)

イエスの身近にいた弟子たちは、その後も主の受難と復活の予告を聞きませんが、理解できずにいました。受難のことだけで頭が一杯になってしまい、復活のことは耳に入らなかったのかも知れません。理解できないまま、その意味をイエスに尋ねるのを恐れ、あるいは悲しみ、またペテロのようにイエスを諷める者さえいました。

最後の予告は受難の前日、最後の晩餐の後にオリブ山に行く途中です。

「イエスは弟子たちに言われた。『あなたがたはみな、今夜わたしにつまずきます。』わたしは羊飼いを打つ。すると、羊の群れは散らされる」と書いてあるからです。しかしわたしは、よみがえった後、あなたがたより先にガリラヤへ行きます。」

(マタイ二六・31〜32)

これを聞いたペテロは、「たとえみながあなたにつまずいても、私は決してつまずきません」(マタイ二六・35)と言い、ほかの弟子たちも同じように言いしました。

ところが、それから間もなくイエスが捕らえられると、彼らは主を見捨てて逃げてしまいました。そして、イエスが十字架につけられ、ついには息を引き取ると、絶望して深く悲しんだのでした。

イエスの死と埋葬

イエスの死は、金曜日の午後3時頃です。イエスの遺体はアリマタヤのヨセフが引き取りましたが、数時間後の日没には安息日が始まるので、急いで葬らなければいけませんでした。

そこで、イエスに従っていた女たちは埋葬の場所と様子をしっかりと見届けました。それは、安息日(金曜日の日没)土

曜日の日没)と、それに続く夜が明けるとを待って、改めて遺体に香料を塗りに行きました。

空の墓と人々の反応

冒頭のみことば「週の初めの日の明け方早く」(ルカ二四・1)とは、日曜日の早朝であり、イエスの十字架の死から三日目のことです。女たちが墓に着くと、入口の大きな石はわきに転がされ、墓の中にイエスのからだはありませんでした。

空の墓を見た時、彼らは途方に暮れました。また、マグダラのマリアは弟子たちのところに行き「だれかが墓から主を取って行きました」(ヨハネ二〇・2)と言いました。この時、イエスの復活の予告を思い出す者は、いなかっただけです。

その後、女たちは御使いからイエスが予告通りに復活されたことを知らされます。

「あなたがたは、どうして生きている方を死人の中に捜すのですか。ここにはおられません。よみがえられたのです。まだガリラヤにおられたころ、主がお話しになったことを思い出さない。人の子は必ず罪人たちの手に引き渡され、十字架につけられ、三日目によみがえると言われたでしょう。」

(ルカ二四・5〜7)

墓から戻った女たちから、空の墓の事実と、「イエスはよみがえった」という御使いのことは知らされ、弟子たちはどうしてでしょうか。彼らはそれでも、イエスの復活を信じられません

でした。「この話はたわごとのように思えたので、使徒たちは彼女たちを信じなかつた。」

(ルカ二四・11)

子たちに現れます。この時、弟子たちは一緒にいましたが、ユダヤ人を恐れて戸に鍵をかけていました。ところが、鍵をかけていたはずなのに、イエスが来て弟子たちの真ん中に立ち「平安があなたにあなたにあるように」と言いつて手と脇腹を示されたのです。

復活を信じることができず、人々を恐れ、隠れていた弟子たちですが、復活のイエスと出会って恐れから解放され、平安と喜びに満たされました。そして、将来を見失っていた弟子たちに、イエスは福音宣教の使命を与えられました。私たちも主から遣わされた者として、日々の生活の中でイエス・キリストの恵みを伝えて行きましょう。

「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わされたように、わたしもあなたがたを遣わします。」(ヨハネ二〇・21)


復活の主の顕現と喜び

復活の日の夕方、イエスは弟

報 告

- 二〇二〇年度第6回定期理事会
2月24日(水)～26日(金)
Zoom会議
出席者 理事9名、
事務局長、聖書学院院长
● 定年(75歳)面接報告の件
● 伝道師検定試験結果報告の件
● 長谷川文男伝道師の牧会報告の件
● 信徒の息子の話し合いと札幌伝道所への出張報告の件
● 新谷範人元牧師と盛岡伝道所執事会への通知のための出張報告の件
● 2月11日に渡部地区長、椿野事務局長が盛岡に出張した。
● 第7回事務局会の報告の件
2月12日に開催し、椿野事務局長、綿貫主事、宮城姉、竹内師(オンライン会議併用)が出席した。
● 一般会計、諸会計の状況について
● 本部献金(地区補助金)の件
● 二〇二〇年度諸会計決算報告(1月分)の件
- とわの鐘施設建設会計決算報告(1月分)の件
● 教会員名簿統計・教勢報告の件
● 教職者の引越の件
● 教職者の退職金の件
● Zoom有料版加入の件
● ビデオ編集の活動(出版)の件
● コロナ対策で各集会を休止しているため、ビデオ編集ができないので保留。
● 教職者の家賃の件
● 教職者の就業規則の件
● 出版部編集(聖書通信)パソコンの購入の件
● 出版会計の収入減の対策と補助金の件
● 地産霊園の本部の墓の建替の件
● 岩崎互太郎兄の昇給の件
● 退職した教職者の賃金への対処の件
● ギャラリーに置いている物(ホワイトボード、ケース、本、卓球台など)の処理の件
● とわの鐘の職員の退職金について
- 育児休業申出書の件
● 二〇二〇年度諸会計決算報告1月分の件
● 二〇二〇年度食事会計決算報告1月分の件
● 二〇二〇年度出版会計決算報告1月分の件
● 教職者の免職による諸手続きの説明の報告の件
● 教職者の免職による諸手続きの電話の件
● ホームページ開設に関する打ち合わせの報告の件
● 第6回厚生委員会
2月18日にオンライン会議で開催し、網本師、椿野師、足立恵姉、足立師、竹内師が出席した。
● 第4回手話委員会報告の件
2月16～17日にオンライン併用で開催し、村上師、椿野師、小早川師、長谷川師が出席した。
● 二〇二〇年度とわの鐘施設建設会計決算報告1月分の件
- 計 画
● 教職者の休暇届の件
● 二〇二一年度協力牧師と引退牧師の件
● 奥田勇学院生の伝道師検定試験合格と任命式の件
2月19日に検定試験を受け、合格した。3月17日の卒業式において伝道師任命式を行う。司式は足立幸典理事長。
● 奥田勇新伝道師の派遣先の件
4月～6月は本部で教育、整理など。奉仕先は足立師と一緒に横浜伝道所に派遣する。
7月～札幌伝道所。
● 教職者の家賃の件
● 出版部編集(聖書通信)パソコンの購入の件
● 地産霊園の本部の墓の建て替えの件
● 墓地準備委員会(渡部師、岡崎師、江城師)を新設する。
● 岩崎互太郎兄の昇給の件
● 退職した教職者の賃金への対処の件
● 足立理事長、渡部地区長、椿野事務局長が盛岡に出張する。
● ギャラリーに置いている物の

- 処理の件
すべての物品（ホワイトボード、ケース、本、卓球台など）を処分する。
- とわの鐘の職員の退職金の件
寸志の件
- 前橋伝道所牧師館の修繕の件
前橋伝道所牧師館の給湯器が故障したため、取替工事をした。取替工事費用29万7千円。
- タイムカード設置の件
「とわの鐘」と「とわの鐘の家」にタイムカードをそれぞれ設置する。
- とわの鐘の入職と入居希望者の面接の件
今まで、介護事業所「とわの鐘」が面接を行っていたが、厚生委員会が面接に立ち会う。場所は調整する。決定権は理事会。
- 聖書学院卒業式および歓送会
の件
3月17日1時30分から教会本部チャペルで行う。
- 聖書学院入学式および歓迎会
の件
4月9日1時30分から教会本部チャペルで行う。
- 聖書学院会計予算補正の件
聖書学院会計より一般会計へ150万円支出することになって
いるが、本部一般会計繰入を100万円とし、50万円は聖書学院会計の積立引越費に入れる。
- 聖書新改訳二〇一七対応の「聖書語句手話辞典 追補版」
の件
聖書新改訳二〇一七対応の「聖書語句手話辞典 追補版」
の件
手話委員会において聖書新改訳二〇一七対応の「聖書語句手話辞典 追補版」が完成した。
- 手話による聖書講座の講師依頼の件
二〇二一年度にお茶の水クリスチャンセンターで年12回の手話による聖書講座を依頼された。内容は手話を用いた聖書講座で、村上師が「旧約通論」をテーマとして講師を務める。
- 日本CGNTV（クリスチャン・グローバル・ネットワーク・テレビジョン）からのメッセージ依頼の件
本部建築会計の通帳・郵便振替の処理の件





募集
中

旭川介護事業部


共同住宅「とわの鐘の家」
入居者 2名（ろうあ者のクリスチャン）

訪問介護事業所「とわの鐘」
介護職員 1名（手話ができる健聴者のクリスチャン）






★連絡先（教会本部 事務局）
⇒ 電話 049-294-6012 / F A X 049-295-2779



本部職員急募

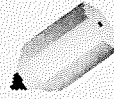


◎会計 1名（パソコンのできる人）

◎炊事 1名

⇒ 伝道所の教職者（不在の場合は担当教職者）を通して、事務局長までご連絡ください。

出版部より



※ 注文は、各伝道所に配布した「出版物注文書」をご利用ください。
※ 注文先のFAXは「049-295-2779」です。

【セット】バプテスマに備えて

セット価格：4,500円

テキストの内容

- ①まことの救いとは？
- ②クリスチャン生活への出発
- ③礼典
- ④信仰告白
- ⑤教規「会員：第1条～第4条」
- ⑥キリスト教手話（十戒・主の祈り・使徒信条・聖書の名前）
- ⑦聖霊とクリスチャン

「⑤教規」だけの単独購入もできます。

「会員：第1条～第4条」5枚組 定価：120円



『礼典』

小冊子

定価：800円

B6判83ページ

2011年5月発行

※本部発行の《教会の諸問題シリーズ》「バプテスマ」と「聖餐式」を1冊にまとめ、再編集しました。

トラクト

『聖書 新改訳 2017』対応版

『あなたの人生の目的は？』
『死から復活への希望』
『本当のクリスマスとは？』

定価：20円/枚
(セット割引なし)



死への備えのために・・・



改訂版「葬式」

定価：800円
B6判67ページ
2008年5月発行

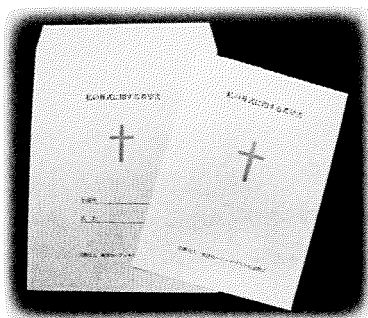
※キリスト教の葬儀について、分かりやすくまとめた小冊子です。クリスチャンホームはもちろん、家族が未信者の場合も、助けになる一冊です。

私の葬式に関する希望書 (見本付き)

定価：250円

- 【主な項目】 ●本人の氏名・生年月日・伝道所 ●愛唱聖句
●愛唱歌 ●司式・通訳の希望 ●埋葬先や墓地名
●葬式に関する希望 ●略歴 ●信仰歴 ●家族構成など

※「自分が死んだ時は、このように葬式をしてほしい」という希望を文章として残すための書類です。





巻頭写真の言葉

ベエル・シエバ

「ベエル・シエバ」は、アブラハムがアビメレクと誓いを交わした地で、「誓いの井戸」「七つの井戸」という意味があります。南に下るとネゲブ砂漠が広がり、この地においての水は貴重なものです。写眞はその七つの井戸の一つで、井戸の入り口にはタマリスクが今でも植えられています。(創世記二二・33)

報告

★オンライン会議
☆オンライン併用

◆教会本部

○2月12日(金)

第7回事務局会

☆4名

○2月16日(火)～18日(木)

第4回手話委員会

☆4名

○2月17日(水)

第6回厚生委員会

★4名

○2月17日(水)～19日(金)

第6回常任理事会

3名

○2月24日(水)～26日(金)

第6回定期理事会

★9名

◆聖書学院

○2月5日(金)

第4回聖書学院教師会 ★7名

今月の巻頭言 渡部清志師

公示

◆教職者の異動の件

○角田愛治師(4月1日)

大分伝道所 担任牧師

↓協力牧師(大分伝で奉仕)

○中村一義師(4月1日)

熊本伝道所 担任牧師

↓引退牧師(石川伝で奉仕)

○今野善春師(5月22日)

札幌伝道所 担任牧師

↓引退(満70歳で退職)

◆新伝道師の派遣先の件

○奥田勇師

横浜伝道所(4月～6月)

札幌伝道所(7月～)

お詫びと訂正

「心と手のさんび」イラスト付き合本
目次ページ・聖歌の部48番「輝く日を仰ぐとき」

【誤】第5集 ↓ 【正】第4集

公示

二〇二一年度牧師検定試験

試験日 6月29日(火)

受験資格 5年以上を経た

伝道師

申込方法 東洋ローア・キリ

スト伝道教会地区

長宛に本人が郵送

で直接申し込んで

下さい。

締切日(必着)

5月12日(水)

聖書通信講座第四修了

(修了順・敬称略)

〈2月〉

松原 令子(旭川伝)

おめでとうございます